

2024年度入試

# 入学試験問題集

【応用心理学部 臨床心理学科】

## 目 次

総合型選抜 9月入試 小論文	1
総合型選抜 10月入試 小論文	2
総合型選抜 12月入試 小論文 社会人入試 小論文	4
学校推薦型選抜（公募入試／指定校入試） 小論文	5
一般選抜 D日程入試 総合型問題（学部学科別）	6
出題意図・解答例	7

「一般選抜 A 日程・B 日程・C 日程」の問題は、  
「2024 年度入試問題集 一般選抜 A 日程入試・  
B 日程入試・C 日程入試」に掲載しています。

# ●総合型選抜 9月入試

## 【小論文】（試験時間：60分）

【問】 次の文章は、近年ますます進歩してきた人工知能（AI）技術や、その代表例である対話型 AI「チャット GPT」の使われ方について、意見を述べたものの一部である。文章を読んで、下記の問いに答えなさい。

AI は、文章の最初の何語かを与え、次がどうなるかを当てさせる、ということを繰り返しながら文章を学んでいます。意味を考えているわけではなく、正答率 100% を目指しているわけでもない。いかに人間らしく文章を生成させるかが大事なんです。

だから、正しい知識がない子どもが使うと、その答えをうのみにする可能性があります。

では子どもにチャット GPT を使わせるべきではないのか。一概にそうとも言い切れません。今後、答えを聞いても正解を言わず、本人を励まし続けるような教育ソリューション<sup>(注)</sup>を開発することも可能なはずです。つい子どもを叱ってしまう親に代わり、チャット GPT が相棒として寄り添うイメージです。

でも私に 10 代の子どもがいたら、使わせませんね。

子どもにチャット GPT を使わせることは、ユーチューブを使わせるのと同じ感覚です。例えばユーチューブでスタンフォード大学の最先端の授業を見て「こうなんだ」と勉強する子もいれば、他の子がゲームをする姿を見ているだけの子もいる。

ユーチューブは可能性はあるけど、多くの人にとっては可能性を奪う道具です。自分の子どもが使ってどちらの道に行くのか、「賭けをしますか」ということです。

私は、幼児のころは「サル」として育てるのが正しいと思っています。自分で暑さ寒さを感じるとか、こうすると転ぶんだとか、昆虫が動く様子をずっと見て「動く」ということの統一的な原理を認識するとか。

そういうことを、無言のまま学ぶ時期があると思うのです。その時期が十分ないと、その後の発達が難しくなるように人間はできているのではないのでしょうか。

チャット GPT をそのまま子どもに使わせたら、作文を書いてもらうとか、調べ物の学習の答えを書かせるとか、楽なことをするに決まっています。そのせいで、時系列に物事を書く能力とか、つじつまが合うように何かをまとめる能力とか、本来、狙っていた教育効果が白紙になってしまいます。

でも、もう後戻りできない段階にきていることも確かです。

(注) ソリューション：問題や課題に対して提案される解決策や解決方法

出典：「東ロボくん」開発主導 新井紀子さんに聞く 2023年5月29日朝日新聞

問 1 下線部「正しい知識」とは、筆者によるとどんな知識ですか。説明してください。

問 2 下線部「可能性を奪う道具」とは、どんな意味でしょうか。自分の言葉で説明してください。

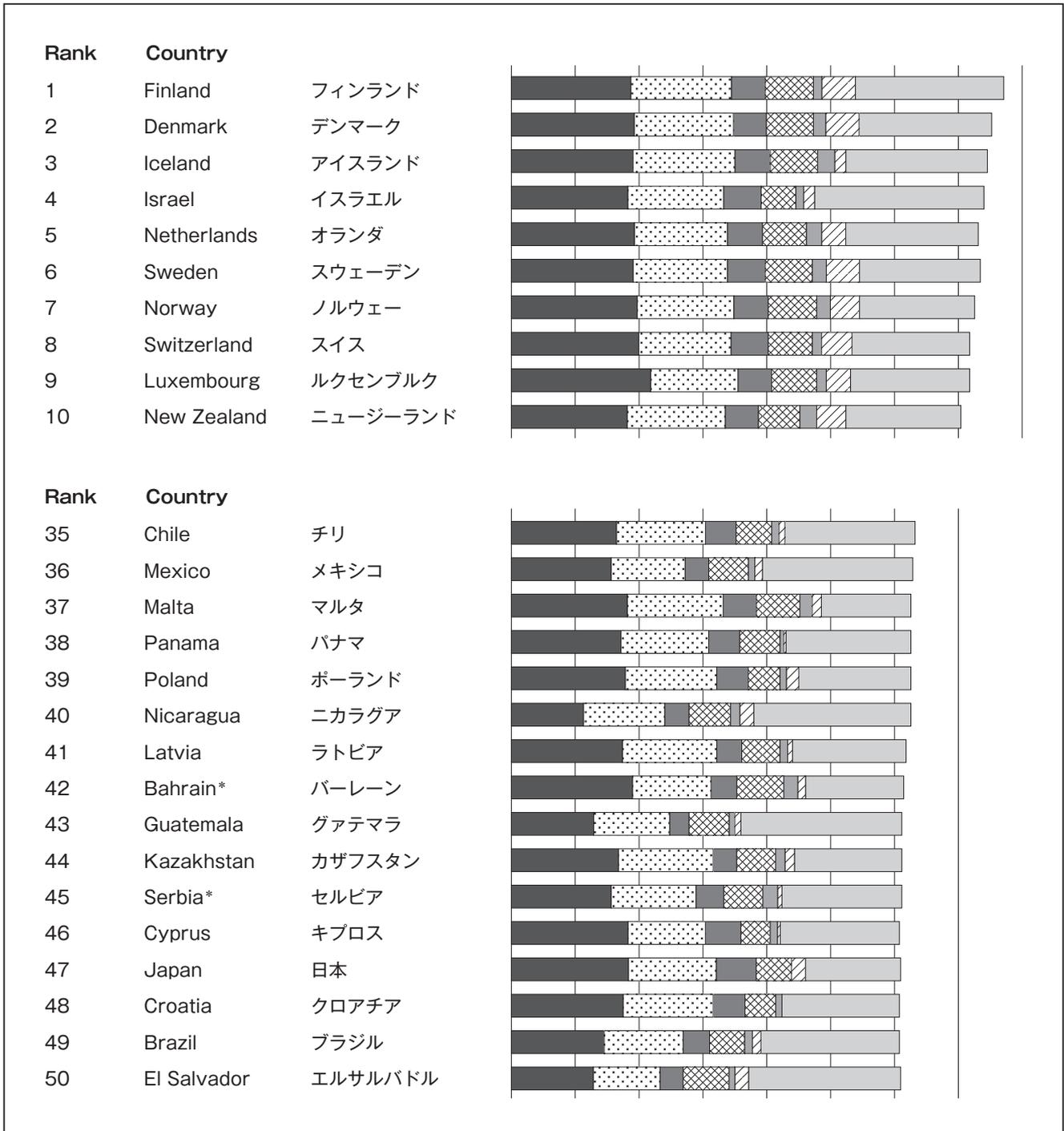
問 3 「チャット GPT を子どもに使わせるべきか？」について、あなたの考えを述べてください。

以上の 3 つの問いについての解答を、800 字以内でまとめなさい。解答用紙に記入する際は、それぞれの開始部分に「問 1」「問 2」「問 3」と明記してください。

# ●総合型選抜 10月入試

## 【小論文】（試験時間：60分）

【問】下のグラフは、世界の156か国を対象として2012年から毎年行われている国際調査の2021年度の結果から、幸福度ランキングを抜粋したものです。



(出典：Figure 2.1: Country Rankings by Life Evaluations in 2020-2022, World Happiness Report 2020, <https://worldhappiness.report/ed/2023/world-happiness-trust-and-social-connections-in-times-of-crisis/#ranking-of-happiness-2020-2022>)

この幸福度スコアの棒グラフのそれぞれの構成要素は右から順に

#### Factors/Variables

<input type="checkbox"/> Dystopia + residual	ディストピア（反理想郷・暗黒世界）
<input checked="" type="checkbox"/> Perceptions of Corru...	政治の腐敗・汚職・不正の認識
<input type="checkbox"/> Generosity	寛容さ（*）
<input checked="" type="checkbox"/> Freedom to make life...	人生の選択の自由度
<input type="checkbox"/> Healthy life expecta...	健康寿命
<input checked="" type="checkbox"/> Social support	社会的支援
<input type="checkbox"/> GDP per capita	一人当たり国内総生産（GDP）

を表しています。

（\*）自分とは異なる意見や価値観を安易に拒絶せず許容しようと努めたり、他人の失敗や失礼な振る舞いをことさらにとがめだてせず、許そうとする姿勢などが寛容であるといわれます。

下記の問いに対して、（１）（２）（３）を合わせて 800 字以内となるように、解答を解答用紙に記述してください。その際、各解答がどこから開始されているか分かるように、開始位置には「（１）」や「（２）」などを明記してください。

（１）日本の幸福度の特徴に関して、このグラフから何がわかりますか。

（２）日本人に必要な寛容さとは、どのようなことを表すと考えられますか。

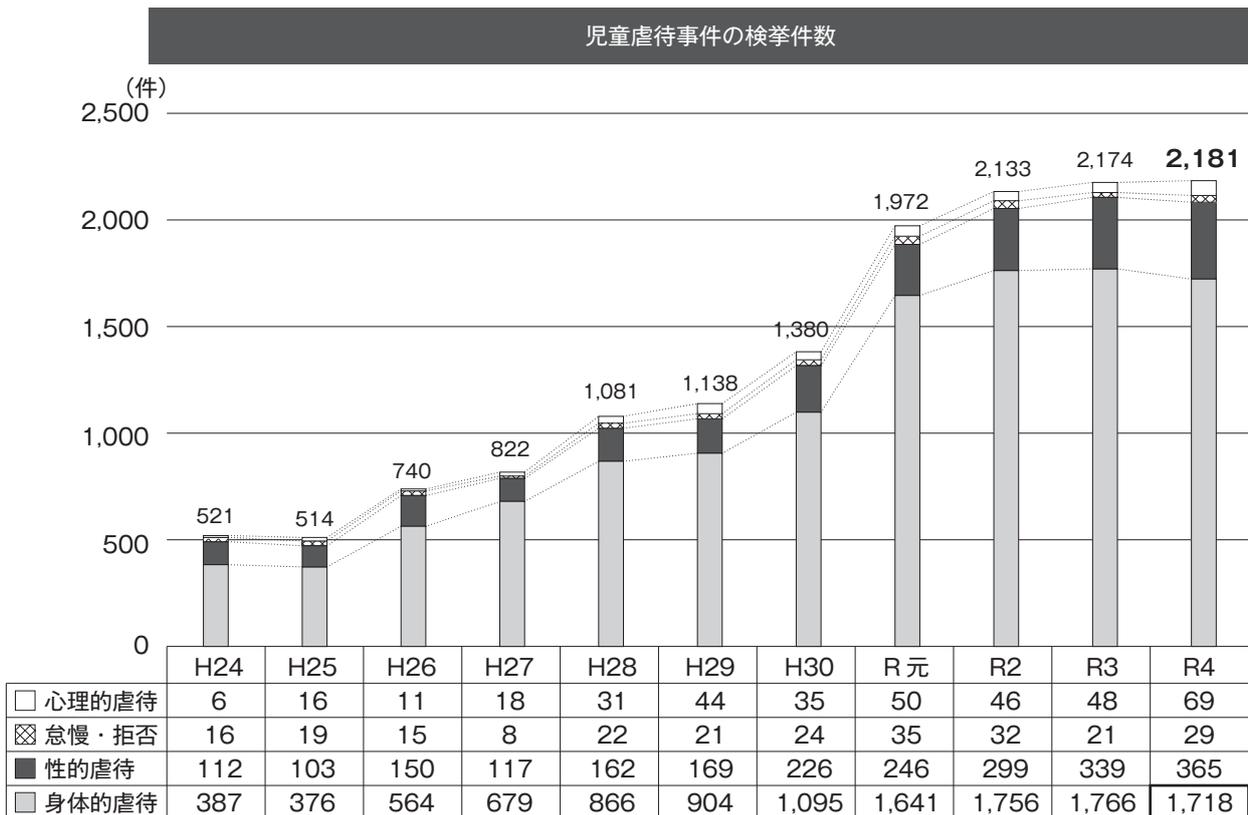
（３）寛容さを持つために、あなたはどのようなことをしていますか。

# ●総合型選抜 12月入試

## ●社会人入試

【小論文】（試験時間：60分）

以下のグラフは警察庁が公表している児童虐待事件の検挙件数を示しています。下記のグラフを見て、次ページの問いに解答してください。



グラフの出典：警察庁（2023）『令和4年の犯罪情勢』 [https://www.npa.go.jp/publications/statistics/crime/r4\\_report.pdf](https://www.npa.go.jp/publications/statistics/crime/r4_report.pdf)

- (1) 示したグラフから読み取れる内容について説明してください。
- (2) 虐待が増加している要因について、社会情勢を踏まえながら考察してください。

上記の問いに対して、(1)(2)を合わせて800字以内となるように、解答を解答用紙に記述してください。その際、各解答がどこから開始されているか分かるように、開始位置には「(1)」や「(2)」を明記してください。

# ●学校推薦型選抜（公募入試／指定校入試）

## 【小論文】（試験問題：60分）

以下の事例を読んで、下記の問1・2に答えて下さい。なお、事例は架空のものです。

A 中学校は、学校の活動全般において生徒の主体性を重視した教育を行っている。特に、生徒指導では、友人間の問題は生徒同士で解決に向けて話し合うように対応することが学校の基本方針となっている。クラスで喧嘩になるようなトラブルや揉め事があると、教員は、行き過ぎた介入を避け、トラブルに関係する生徒の話聞いて事実関係を把握することに努め、当事者同士が話し合える場を設定する。解決に向けた話し合いは、時間を決め、複数の教員による立ち合いのもと行われている。生徒自らが問題の状況について整理しながら、感情的にならず、話し合っ問題解決する力を育てていくことが学校としてのねらいである。

A 中学校の「生徒同士の話し合いによる問題解決」は、テレビ番組でも取り上げられた。コメンテーターとして番組に出演していた公認心理師のB教授は、『(a) 本来、遊びの中で生じる子ども同士の喧嘩は、様々な人との関係を築くために必要なことを学ぶ貴重な機会になっていた。最近、少子化の影響もあり、幼少期に子どもの社会的スキルがしっかりと形成されないまま思春期を迎えることが少なくない。特に、自分とは異なる意見や考えを受け入れることが難しく、揉め事にならないように深入りを避け、表面的な付き合い方をする子が多い。親や教師にも責任がある。幼少期から、とにかく友だちと揉めないように平和に過ごさせたいという気持ちが強く、周囲の大人が先回りして介入してしまうと、子どもにとって大切な成長の機会を奪ってしまう。そのため、A 中学校のような取り組みは、教育的意義が大きい』と語った。

### 【問】

- (1) 生徒同士の話し合いによって、友人間の喧嘩やトラブルの解決を図るという A 中学校の取り組みにあなたは賛成ですか？ 反対ですか？ その理由とあわせて、あなたの考えを述べてください。
- (2) B 教授のコメント（下線部 (a)）について、あなた自身は、「友だちとの喧嘩やトラブル」の経験が、その後の友だちとのコミュニケーションにどのように影響していると思いますか？ これまでの自分の経験を踏まえて、述べてください。なお、これまでに友人と喧嘩をした経験がない場合は、周囲で起こった友人同士の喧嘩やトラブルから受けた影響について述べてください。

上記の問いに対して、(1) (2) を合わせて 800 字以内となるように、解答を解答用紙に記述してください。その際、各解答がどこから開始されているか分かるように、開始位置には「(1)」や「(2)」を明記してください。

# ●一般選抜 D日程入試

## 【小論文】（試験時間：60分）

枠内の文章は、2022年に公開されたアニメ『機動戦士ガンダム 水星の魔女』のプロデューサーに対して行われたインタビュー記事の一部である。「ガンダム」は40年以上の歴史のある、日本で有名なコンテンツである。文章を読んで、下記の間に答えてください。

なお、解答の文字数は別紙の解答用紙（計800字）に収まるように記述してください。

「(若い世代と話している際に) その時に“ガンダムは僕らの世代に向けたものじゃない”とか、“タイトルにガンダムって付いていたら観ません”という言葉がありました」

この指摘は重い。ガンダムといえば、ロボットアニメの代表的な作品であり、そのものが1つのジャンルと言えるほどに多様な作品が誕生している。1979年に放送が開始された初代『機動戦士ガンダム』から40年以上愛され続けた、歴史のあるコンテンツだ。だが、一方でその歴史こそが、“①ねんばいしゃ 向け”という意識を生み、若い世代を拒むことにつながっていた。

(中略：近年のガンダム作品について説明されている部分)

もちろん、作品のクオリティが高く面白い作品が並び、若い世代にもヒットしうるポテンシャルを秘めていたことは間違いない。しかし、初代ガンダムを知った上で鑑賞することが②ぜんていとなっている一面も少なからずあり、“ガンダム初心者”が一連の作品に足を運ぶハードルは高かったかもしれない。これらの宇宙世紀ガンダムは、歴代のガンダムを愛するオールドファンの心を掴む企画ではあるが、同時に敷居が高いイメージを助長していた可能性も否定はできないだろう。

(中略：新しい試みや大きな変化を起こした場合のリスクについて述べている部分)

だが、本来はガンダム作品とは変化に積極的に挑んだシリーズだ。『機動戦士ガンダム』は今でこそ王道のロボットアニメ作品のように扱われているが、アニメの流れそのものを大きく変化させた一作でもある。

出典：井中カエル (2022). 『水星の魔女』が新規層を獲得した要因“継承と挑戦”の見事なバランス. Real Sound 映画部. <https://realsound.jp/movie/2022/11/post-1180717.html>

のざわよしのり (2022). 『水星の魔女』に込められた『ガンダム』の“自由”さ 岡本拓也プロデューサーに狙いを聞く. Real Sound 映画部. <https://realsound.jp/movie/2022/10/post-1148938.html>

問1 文中の下線部①・②は元の文章では漢字で書かれています。それぞれ適切な漢字を記述してください。

問2 ガンダムに限らず、「人々に長く愛されるコンテンツ」に共通する特徴としてはどんなものが考えられますか。あなたが考える、人々から愛される特徴や人々が惹きつけられる心理的条件などを少なくとも2つ以上あげて説明してください。

問3 歴史のあるコンテンツにおいて「新しい試みや大きな変化を起こす」ことは重要である一方で、リスクも伴います。そのような挑戦の際、どのようなリスク・問題が生じうると考えられるでしょうか。あなたの考え・想像を分かりやすく記述してください。

なお、解答は開始する行の初めに「問3」と明記してから記述してください。

# ●出題意図・解答例

## 総合型選抜 9月入試【出題意図】

---

応用心理学部臨床心理学科のアドミッションポリシー「1. 自他の心の理解を深め、さらに良好な人間関係を作り出すことに興味・関心のある人」に関連した出題である。また「入学までに身につけておいてほしいこと」にある、「2. 人間や社会の様々な問題について関心を持ち、資料やデータを基に筋道を立てて考え、説明することができる」力を問う出題でもある。

今回の設問では最近、マスコミ等で頻繁に取り上げられている生成 AI（人工知能）の話題のなかから、子どもにそれをさせることの是非についての一つの意見を取り上げている。出題された文章を正しく理解する能力、日常的な課題に対して興味・関心を持ち自分なりに思考を深めていく能力、自らの考えを論理的に表現する能力などをみている。

問1、問2の出題意図は、文章、文脈を正しく理解する力、またそれを表現する力を問う問題である。これらの問題は、入学後に大学で授業を受けて理解する基礎学力の査定になる。

問3の出題意図は、「チャット GPT を子どもにさせるべきか」について自分なりの意見を考え、それを適切に表現する力を問う問題である。

評価は次の基準に基づく。

問1：下線部の「正しい知識」というのが、その直前の段落に記されているような AI が文章を学んでいくしくみを指すことが、理解できているかどうかを評価する。

問2：文章の中で筆者は、人がユーチューブを使うことの長所・短所を述べており、それらを理解したうえで、子どもにユーチューブを使わせることがどのようにいろいろな可能性を奪ってしまうのか、例えば積極的に知識を得ようと活用するのではなく、受け身的に視聴するのみに終わってしまうことなどが解答に記されているかを、評価する。具体的な例を自ら見つけ出して触れていることが望ましい。

問3：「チャット GPT を子どもにさせるべきか」について、受験生自身の考えが述べられているかが評価の基準となる。

文章の中では、子どもにチャット GPT をさせるべきではないのかについて、子どもが答えをうのみにする可能性が述べられているが、一方で新たな教育ソリューションの開発に使えることも紹介されている。その他にも、本文には記されていないようないろいろな知見や考え方がある。それらの議論を踏まえて、「子どもの教育におけるチャット GPT の使用」について幅広く興味・関心を持ち、それらが論理的に適切に表現されているかが評価の基準となる。

## 総合型選抜 10月入試【出題意図】

---

応用心理学部臨床心理学科のアドミッションポリシーの「求める学生像」にある「1. 自他の心の理解を深め、さらに良好な人間関係を作り出すことに興味・関心のある人」に加え、「入学までに身につけておいてほしいこと」にある「2. 人間や社会の様々な問題について関心を持ち、資料やデータを基に筋道を立てて考え、説明することができる」に関する問題です。

問

- (1) 実際のデータやグラフから、事実を読み取り言語化・表現する能力を問う問題です。
  - (2) 実際のデータやグラフから読み取った事実に基づき、その原因や関連する事象について検討・推測できる能力を問う問題です。
- 以上から、入学後の心理学研究などについて理解することができるかについて、総合的な能力を持っているかをテストしています。

解答例：

- (1) 日本では諸外国と比べて、GDP が高い、自由度が低い、寛容さが低い、ディストピアが低い。など。
- (2) 少しぐらいのミスを許しあえる、笑いあえること。人の上げ足をとらない。人の陰口・悪口を言わない、など。
- (3) 深呼吸、メディテーション、客観的に考える、寛容になった場合のメリットを考える、完璧主義をひとまず置いておく、寛容さはすでに持っているという自信を持つ、など。

## 総合型選抜 12月入試、社会人入試【出題意図】

---

応用心理学部臨床心理学科のアドミッションポリシー「1. 自他の心の理解を深め、さらに良好な人間関係を作り出すことに興味・関心のある人」に関連した出題である。また「入学までに身につけておいてほしいこと」にある、「2. 人間や社会の様々な問題について関心を持ち、資料やデータを基に筋道を立てて考え、説明することができる」力を問う出題でもある。

今回の設問では近年、社会的関心事となっている児童虐待事件の検挙件数の推移について取り上げる。出題されたグラフを正しく理解する能力、社会情勢に対して興味・関心を持ち自分なりに思考を深めていく能力、自らの考えを論理的に表現する能力などをみている。

問1の出題意図は、グラフを正しく理解する力、またそれを表現する力を問う問題である。これらの問題は、入学後に大学で授業を受けて理解する基礎学力の査定になる。

問2の出題意図は、グラフを社会情勢と照らし合わせて読み取り、自分なりの意見を考え、適切に表現する力を問う問題である。

評価は次の基準に基づく。

問1：グラフの推移について正しく読み取れているかを評価する。4つの種類別に言及してあることが望ましい。

問2：令和元年から児童虐待事件の検挙数が急増している要因について、社会情勢（新型コロナウイルス感染拡大等）を踏まえて論じているかを評価する。さらに、自分自身の考えを論理的に適切に表現することを求める。

## 学校推薦型選抜（公募入試／指定校入試）【出題意図・解答例】

---

応用心理学部臨床心理学科のアドミッションポリシー「1. 自他の心の理解を深め、さらに良好な人間関係を作り出すことに興味・関心のある人」に関連した出題である。また「入学までに身につけておいてほしいこと」にある、「2. 人間や社会の様々な問題について関心を持ち、資料やデータを基に筋道を立てて考え、説明することができる」力を問う出題でもある。

今回の設問は、子どもの頃に誰もが経験すると思われる「子どもの同士の喧嘩」を取りあげ、社会的スキルや友人関係に及ぼす影響について洞察を求めている。

問1は、事例で取りあげられたA中学校の取り組みについての賛否を、自分の立場を明確にした上で、根拠を示しながら論理的に述べられるかを問う問題である。

問2は、事例内のB教授のコメントを受け、友人との喧嘩が社会的スキルや友人関係にどのように影響したと考えられるかを、自らの経験に基づき洞察することを求める問題である。

評価は次の基準に基づく。

問1：①A中学校の取り組みに対して、自らの立場（賛成／反対）が明確に示されているか、②自分の主張／意見を、具体的な根拠を示しながら論じているか、③文章全体として論理的に適切に表現されているか、が評価基準となる。

問2：①下線部aについての論考になっているか、②自らの経験（自分の喧嘩／周囲の喧嘩）に基づいて洞察をしているか、③文章全体として論理的に適切に表現されているか、が評価基準となる。

## 一般選抜 D日程入試【出題意図】

---

応用心理学部臨床心理学科のアドミッションポリシー「1. 自他の心の理解を深め、さらに良好な人間関係を作り出すことに興味・関心のある人」に関連した出題である。また「入学までに身につけておいてほしいこと」にある、「2. 人間や社会の様々な問題について関心を持ち、資料やデータを基に筋道を立てて考え、説明することができる」力を問う出題でもある。

今回の設問では、社会で広く受け入れられているものには人々のどんな要素が関連しているのか、(その正否よりも)自分なりに考え、それを合理的に表現・説明できるかを問うている。

正解基準：

1. 漢字が適切に記述できているか。

① 年配者 ② 前提

2. 3. それぞれの設問に対して、自分の考えを明示し、それを読者が納得できるような説明ができているか。考えの正否は基本的に問わない(ただし、倫理的におかしいなど、不適切な内容の場合は減点する)。